



## 小学生が一輪車で競走



2月20日、OSAKO YUYA stadiumでサイクルシティ南さつま小学生一輪車大会inかごしまが行われ、県内の児童が参加しました。一輪車のグループ演技では4組のグループが息の合った演技を披露し、レース部門では50人の児童が、スプリント競技や30回転ペダル走行、400回転レーでタイムを競いました。また、全日本輪まわし選手権も同会場で開催され、会場は大いに盛り上がりました。

## 金峰中1年生が恒例の田植え体験



2月22日、農家の東馬場伸さんのほ場で、金峰中学校の超早場米「金峰コシヒカリ」稲作体験学習が行われ、1年生37人が田植え機での植え付け作業と、手植え作業を体験しました。田植え機でもぬかるんでいる田んぼに苗をまっすぐ植える作業は難しく、生徒は操作を教してもらいながら懸命に植えていました。

今回植えた苗は、7月上旬～中旬にかけて収穫される予定です。

## 飛び立つ風船に想いを乗せて



3月16日、市内各中学校・義務教育学校で卒業式が執り行われました。各校は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、式の一部を縮小するなど対応に迫られました。コロナ禍で少しでも思い出を残してほしいと、加世田中学校では卒業生の保護者が企画して、式後に卒業生と保護者で風船を一斉に飛ばしました。一同は飛んでいく風船が見えなくなるまで、笑顔で見送っていました。

## サッカー 中学生が熱戦繰り広げる



2月27日～28日、<sup>かくいだ</sup>楠志田サッカー競技場と県立吹上浜海浜公園サッカー場で、南さつま市長旗争奪チェリーカップ中学生サッカー大会が開催され、県内から20チームが参加しました。

本市からは加世田中学校と、万世中学校・金峰中学校合同チームの2チームが出場し、選手たちは熱戦を繰り広げました。決勝戦ではれいめい中学校と東谷山中学校の両チームが戦い、れいめい中学校が初優勝しました。